

第6回 がん診療連携拠点病院共催市民講演会

知ろう●学ぼう

入場無料
先着 500名様
 会場の都合上
 先着 500名様を超えるとお断り
 させていただきます

これでいいんだ!!

がんと

療養生活



—第1部—

「がん相談支援センターを知っていますか」

広島市民病院 がん看護専門看護師 仁井山 由香

「父の闘病生活で感じたこと」

患者家族 丸本 貴美子

「大切にしたい自分の体 ～2度の子宮がんを乗り越えて～」

よつばの会 代表 原 千晶

—第2部—

「パネルディスカッション・事前質問への回答」

【司会】
 広島市立安佐市民病院 副院長 平林 直樹・広島県健康福祉局 がん対策課長 金光 義雅

原 千晶

1974年 北海道帯広市生まれ。
 1995年度クラリオンガールとして芸能界デビューその後、TV、雑誌、ドラマなどで活動。
 2005年 30歳の時に子宮頸がんを発症。医師から子宮全摘を勧められるが、本人の意思により子宮を温存。
 2009年 年末に再度子宮にがんが見つかる。
 2010年 1月に手術、2月より抗がん剤治療を行う。
 2011年 7月婦人科がんを経験した女性の会「よつばの会」設立。以降、自身の体験をもとに各地講演活動、子宮頸がんの啓発活動にも積極的に関わっている。現在、TBS「おひび」火曜コメンテーターなどTVにも出演中。

市民の皆様からのご質問に
お答えします!
 時間の都合上、全ての質問にお答えできない
 こともありますので、ご了承ください。

日時 **10月18日(土)**
 13時30分～15時45分 (12時30分受付開始)

会場 **西区民文化センター**
 〒733-0013 広島市西区横川新町 6-1 TEL:082-234-1960

お申込方法
 下記まで①お名前②住所③連絡先を明記のうえ、**10月10日(金)**
 までにハガキ・FAX・WEB・Eメールにてお申し込みください。
 参加証をお送りします。(複数の場合は全員のお名前・住所・連絡先を明記ください)
 ※当日参加証が必要ですので、忘れずにお持ちください。

- ハガキ 広島市立安佐市民病院 医療支援センター・総合相談室
 〒731-0293 広島市安佐北区可部南2丁目1番1号
- FAX 082-297-5023
- WEB <http://gan-hiroshima.wfamp.com>
- Eメール gan-hiroshima@wfamp.com



主催：広島大学病院 県立広島病院 広島赤十字・原爆病院 広島市立広島市民病院 広島市立安佐市民病院
 後援：広島県 広島市 広島市医師会 安芸地区医師会 安佐医師会 山県郡医師会 安芸高田市医師会
 広島市歯科医師会 広島市薬剤師会 広島県看護協会